

きんぽう

第92号

2021年7月発行



放送大学熊本学習センター

「所衆談合」と日本社会のいま

熊本学習センター 客員教授 稲葉 継陽

パンデミックの影響で、多くの職場や地域の自治会などでも、メンバーが対面しての会議はまるで過去のものとなってしまった感がある。とくに自治会などでは、回覧板で会員の印鑑を集めるだけの議決方法がとられている。コロナが収束したとしても、もはや会議は開かれず、回覧板方式が定着してしまうところもあるのではないかな？

地域住民による合議は、大昔から社会秩序の基礎であった。たとえば明応2年(1493)4月、肥後国南部を領有する戦国大名相良氏は、領内の裁判管轄について次のように定めていた。

家臣どうしの紛争は、そのとこのしゅう「其所衆の談合」によって解決すること。どうしても解決できない案件に限って、相良氏の法廷に提訴すること。ただし、「所衆」の下した裁定に従わずに上訴した者は相良氏が処罰する。

家臣どうしが引き起こす紛争の解決は大名の存在意義にかかわる重要な課題であったが、相良領において大半の紛争を処理していたのは大名自身の法廷ではなく、じつは紛争当事者の近隣の住民たち(「其所衆」)による「談合」=合議であった。

こうした自治的な合議は、戦国時代の民衆の共同組織においても機能しており、熟議を前提とした多数決制によって村が運営されていた例さえ確認されている。こうして戦国時代に成立した住民の自治団体である村こそが、私たちの知っている自治会・町内会のルーツにあたるのである。その数は江戸初期には全国で6万を超えていた。

「所衆談合」によって意思を決定する自治団体の活動は、ほぼ16世紀(戦国時代)以来、形を変えながらもじつに500



年にもわたって機能しつづけてきた。その合議制がいま、戦国の村の系譜を引く自治会だけではなく、あらゆる組織において、機能停止の瀬戸際に追い込まれているのだ。私たちは500年スパンの社会変動の最終段階に直面しているといっても過言ではないと思う。

このように、いま眼前で進行している社会の変化を、より長い歴史的なスパンの中に位置づけてみると、その本質や重大性がみえてくる。それを認識することは、自分自身がどう生きるべきかを考えるための糧になるはずだ。現代における歴史学の存在意義がここにある。

稲葉継陽先生は、歴史学(日本史)分野での学習相談と面接学習(サプシ)「戦国時代論」を毎月ご担当頂いております。学習相談のご予約や面接学習(サプシ)の受講を希望する方はお気軽に事務室までお問い合わせください！

contents

巻頭エッセイ

「所衆談合」と日本社会のいま	1
2020年度第2学期卒業証書・学位記授与式について	2
在学生の概要(2021年度第1学期)	5

2021年度第1学期単位認定試験について	6
2021年度第2学期の継続入学・科目登録について	7
卒業研究について	8
学生寄稿文 一卒業研究体験談一	9
事務室からのお知らせ	10
7月～9月のスケジュール	12

2020年度第2学期卒業証書・学位記授与式について

令和3年3月21日(日)に、「令和2年度第2学期卒業証書・学位記授与式」を行いました。当日にご来所できなかった皆様も含め、多くの卒業生の方々よりコメントをお寄せいただきましたので、謹んで掲載させていただきます。

卒業生の皆さまの今後のご活躍を心から祈念申し上げます。



卒業生代表 花田 淳さん

令和2年度第2学期卒業生

(教養学部)

生活と福祉コース	9名	人間と文化コース	4名
心理と教育コース	15名	自然と環境コース	4名
社会と産業コース	2名	情報コース	1名

(大学院)

生活健康科学プログラム	1名
人間発達科学プログラム	1名
人文学プログラム	1名



卒業生からのコメント

井上さん

3年から編入し、あっという間の2年間でした。面接授業や心理サークルで先生や沢山の仲間と知り合えて、とても楽しく過ごすことが出来ました。何歳でもやる気次第だなと思いました。これからもいろんな事に挑戦したいです。職員の方には沢山相談にのって頂きました。有難うございました。

今村さん

2008年、最後の勤めを終えて、退屈な日々だけは送りたいくないとの思いから種々の講演会、図書館通いを続けている時、目にした放送大学の小冊子、長年意中にありながらチャンスのなかった専門科目を目にしたことだった。即決断、2009年春締切ぎりぎりの入学、この時の感激は今も忘れられません。それから10年、家庭事情は、大きく変化しましたが寸暇を惜しみ学んで、ようやく卒業を迎えることができました。この間、多くの友人、先輩、そして職員の皆さんに支えられ深く感謝でいっぱいです。有難うございました。

岩田さん

大学でもう一度学びたい。研究に取り組み、論文作成にチャレンジしてみたい。この想いで、放送大学大学院への入学を志望しました。運よく合格することができ、希望はかないましたが、仕事と家庭、研究・受講と学科試験勉強と追われる日々、「もう無理かも…」と思ったことが何度もありました。しかし、研究協力者である3名の栄養教諭の頑張りや、家族の温かさに支えられ、2年間で修了を迎えることができました。また、熊本学習センターの先生方にも、試験の際は大変お世話になりました。何より、幕張の大学本部での、ゼミの吉村教授、先輩方との出会いと御教授は、コロナ禍の中であって、多くのことを学び、気づかせていただき、私の大きな財産となりました。もし、入学を迷っている人がいたら、こう伝えたいと思います。「まず、動いてみませんか？新しい一歩から広がる世界は素晴らしいものですよ」と。



2020年度第2学期卒業証書・学位記授与式について

U・Yさん

崇城大学の斜行エレベーターに乗り入学式に行ったのが、二十余年前。日頃の勉強不足を反省しつつ通勤途上の電車内で単位認定試験に向けての勉強をしていたのを懐かしく思い出します。最近は体力、気力、記憶力の衰えが増して不安ですが止めてしまうのは寂しく再入学を決意しました。今後ともよろしくお願いたします。

M・Eさん

3年次に編入してあっという間に卒業となりました。公認心理師の履修科目を満たすため、他コースに再編入の予定です。まだまだ先が長いなあ…。今もこれからも体力、気力、記憶力との折り合いが悩みどころです。

衛藤さん

コロナ禍の中に学位記授与式を挙げて頂き感謝申し上げます。放送大学へ入学して早や22年になりました。素晴らしい環境の中で学び、素晴らしい友人に出会えたこと、様々な行事にも参加させて頂き貴重な体験でした。放送大学での学びが支えでした。これからも学びを日々の日課に取り入れ、一日一日を大事に人生を過ごしていきたいと思えます。ありがとうございました。

大村さん

卒業生から奨められていたので修士課程の学位記授与式はNHKホールでと思っていましたが、コロナ感染症のためにできませんでした。長い間学んだ馴染みの熊本学習センターでの修了式もいいものだと思います。科目を取得しながらの研究は大変でしたが達成感を感じています。

T・Kさん

放送大学入学のきっかけは、もう一度学び直したいと思ひ入学しました。目標は看護学士取得です。面接授業では年齢幅が広く、学ぶ姿勢に刺激を受けて、仕事と家庭を両立する事ができました。学習相談にも親切、丁寧に対応して下さった学習センターの皆様には、感謝申し上げます。ありがとうございました。

川上さん

卒業に際しまして、先生方のご指導に心から感謝いたします。これからは、新しい科目に頑張りたいと思ひます。

京塚さん

卒業まで6年半という長い年月がかかってしまいましたが自分のペースで好きなことを学ぶことが出来ました。引き続き修正選科生として頑張っていきたいと思ひます。

古閑さん

放送大学に興味を抱いたのは10年以上前のことでした。迷っていた時、職員の方に背中を押して頂きました。念願の3年次編入学から、あっという間の2年間でした。心理学と教育に関する学びは、大変興味深く、認定心理士まであと一歩となりました。卒業という言葉が未だに実感が沸きませんが、学びたいことをこれからも学び続けていきたいと思ひます。面接授業を受講するため、4月に学士入学します。先ずは、熊本学習センターの職員の方々、また出会った皆様、有難うございました。

齊藤さん

故郷・熊本に戻って卒業を迎えられ、感慨もひとしおです。妊娠中、面接授業でウトウトする私を、娘がお腹を蹴って起こしてくれたのが、昨日の事のように。知り合った学生さんの熱心な姿が励みとなり、家族や友人の支えがあってこそ成し得たのだと、みなさんに感謝しています。今日より明日の自分が成長できているよう、これからも学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思ひます。

K・Sさん

息子の受験勉強姿に触発されて入学。途中から単身赴任で県外に住むことになりましたが、どこでも勉強できたのは、放送大学の最大の長所ですね！またいずれ他コースで勉強したいと思ひます。ありがとうございました。

田中さん

放送大学で看護師資格を取得し、認定心理士資格取得の為のカリキュラムも終了することが出来ました。今後はさらに、公認心理師を目指して大学院で学びたいと、新たな目標を見つけることもできました。私にとって、放送大学は、「新しい学びの扉を開き、夢や目標を見い出せる場所」です。心から感謝しています。ありがとうございました。

堤さん

退職を機に入学し、10年かけて卒業することが出来ました。講師・スタッフ・学友の皆様、家族のおかげです。感謝いたします。学びをとおして、「人との出会い」、「知る喜び」を知り、「シニアライフに活かす」ことが出来ました。「学ぶことの意義とは？」という問いに対して解が見えたことが何よりです。また、学習センターは私の居場所のひとつです。継続入学予定ですので、今後共よろしく御願いたします。



2020年度第2学期卒業証書・学位記授与式について

土井口さん

ご存知の通り、熊本学習センターは入り口に入って直ぐに階段がある。その階段を一步一步登って放送大学へ通うこと、それは自分自身の成長と同じだったのかもしれない。知識としての学び。さまざまな人たちとの出会い。それらは確かにこのセンターで過ごした日々の中にあって、もしかしたらこれを読んでいる人の中にも共有できる人がいるのかもしれない。いたら言いたい。ありがとう楽しかったよ。

中尾さん

大学院の1年目には、単位取得に専念しました。ただ、熊本からゼミに参加することができず、修士論文を書き始めるのに、かなりのビハインドをもってしまったと、今考えると反省をしています。2年目の8月を超えたところから苦勞しましたが、修論も完成させ、修了できたことを嬉しく思います。お世話になりました。

永田さん

“心理学の勉強をしてみたい”と思ったのは10歳の時でした。四捨五入すれば60歳になる年齢ですが、あきらめなければ夢は叶うと実感した4年半の大学生生活を満喫しました。放送大学で授業をしてくれた先生方や励ましてくれた先輩方、楽しい仲間たち、楽しい時間をありがとうございました。

夏井さん

2人の子供の子育ての中での学びは、日々の生活へのメリハリだけでなく、今後の生き方を考える大変有意義な時間でした。途中熊本地震で四ヶ月の避難生活、復興、生活の建てなおしで心が折れそうな時に先生方の講義や本でとても助けられました。本当に感謝です。ありがとうございました。

西山さん

昼間は農業に、余暇は学習に生涯現役と生涯学習を実践中です。放送大学に10年程在学して、今回教養課程の2コース目を卒業できました。共に学習する学友の皆さん、お世話いただき学習センターの皆さんありがとうございました。次は、2コース目の修士課程を挑戦します。ガンバります。

野口さん

定年退職を機に、心理と教育で3年次編入学し、計画通り、3年で卒業となりました。まずは、当初の目標が達成できたので、新たな目標を定めて、生涯学習を継続したいと思います。

野田さん

入学金を振り込んだ日にガンの告知を受け、ガン治療と共に学んだ3年間でした。仕事をしながらの学習は決して楽ではありませんでしたが、こんな私でもやればできると思えました。また次の目標に向かって学びを深めていきたいです。ありがとうございました。

橋本さん

あつという間の6年間でした。試験当日、学習センターの受付の方に「頑張って下さい。」「行ってらっしゃい。」と笑顔で送り出してもらえたことが嬉しく心強く感じました。又、熊本地震の後は勉強意欲もなくなっていました。が、やさしく励ましてくださったおかげで、放送授業、心理学実験も受講することができました。その時の東北の学生さんからの応援メッセージにも励まされました。卒論にあたって、学習センターの方々、先輩、学友に励まされ書き上げることができました。たくさんの貴重な体験と応援、出逢いに感謝いたします。

花田さん

介護や福祉に関することを学びたい、との思いから放送大学の門を叩きましたが、想像を超えた無限大の学び舎だということを知られました。人としての生き方を導いて頂いています。9年も掛かりましたが、私にとっては一大事。恐らく初めての達成感を味わっています。思えば、大講義室がアトリ作業場に変身したりと、事務スタッフの方々には大変にお世話になりました。ご指導いただいた先生方、ありがとうございました。継続入学で次の課題に挑戦します。

N・Hさん

専門学校と両立しながらの受講で、何かと大変でしたが、無事2つとも卒業することができて嬉しく思います。放送大学での学びを、これからの人生の糧としていけるように意識して、社会人生活を送りたいです。

M・Eさん

放送大学では、学ぶことの楽しみ、新しい知識を得ることの喜びを知ることができ、充実した時間を送ることができました。又、熊本学習センターのスタッフの方々には、親切・丁寧にしていただき、本当にありがとうございました。

M・Mさん

熊本地震やコロナ禍などで思うように学習がすすまない事もありましたが、この度卒業を迎えることができました。ご指導ありがとうございました。

在学生の概要 (2021年度第1学期)

学生種別

(単位：人)

学生の種別	熊本学習センター		
	男性	女性	計
全科履修生	267	455	722
選科履修生	75	89	164
科目履修生	35	48	83
特別聴講学生	28	25	53
修士全科生	3	4	7
修士科目生	4	1	5
修士選科生	10	14	24
総計	422	636	1058



(緑豊かなキャンパスに建つ熊本学習センター)

年代別

(単位：人)

学生の種別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
全科履修生	10	91	121	157	164	111	68	722
選科履修生	1	14	31	39	39	22	18	164
科目履修生	1	23	14	16	16	10	3	83
特別聴講学生(学部)	22	30	0	1	0	0	0	53
修士全科生	0	1	0	2	2	1	1	7
修士科目生	0	0	1	1	0	2	1	5
修士選科生	0	3	2	4	8	4	3	24
総計	34	162	169	220	229	150	94	1,058



市町村別

※特別聴講生を除く

(単位：人)

市町村名	学生数	市町村名	学生数
熊本市	566	天草市	21
八代市	46	上天草市	5
人吉市	15	玉名郡	11
荒尾市	16	菊池郡	48
玉名市	24	阿蘇郡	16
山鹿市	22	上益城郡	44
菊池市	17	下益城郡	5
合志市	41	八代郡	5
阿蘇市	4	球磨郡	15
宇土市	21	葦北郡	5
宇城市	26	天草郡	0
水俣市	9	県外	23
		総計	1,005

登録者の多い科目

(単位：人)

順位	科目名	登録者数
1	心理学概論(18)	68
2	心理カウンセリング序説(21)	49
3	今日のメンタルヘルス(19)	47
	発達心理学概論(17)	
4	ビートルズ de 英文法(21)	44
5	心理学研究法(20)	39
	特別支援教育基礎論(20)	
	社会・集団・家族心理学(20)	
	臨床心理学概論(20)	
6	心理学統計法(21)	38
7	特別支援教育総論(19)	37
8	知的障害教育総論(20)	36
	教育・学校心理学(20)	
	問題解決の進め方(19)	
9	心理的アセスメント(20)	34
10	心理臨床における法・倫理・制度(21)	33
	心理と教育へのいざない(18)	

単位認定試験のお知らせ

重要!

2021年度第1学期の単位認定試験(在宅試験)についてお知らせします。

<p>6月末 6/30(水)頃発送予定</p>	<p>①解答用紙・提出用封筒・受験方法詳細の案内を大学から発送 ②受験票を大学から発送 ※未着の場合は、至急大学本部(TEL 043-276-5111)へお問い合わせください</p>
<p>7/6(火)～7/12(月)試験問題を見る方法の予行演習期間 ※放送大学ホームページ上に予行演習画面が表示されます。</p>	
<p>7/13(火) ～ 7/20(火) ※消印有効</p>	<p>単位認定試験実施期間 (試験問題を大学ホームページに掲載、答案を受付)</p> <p>試験問題 インターネット上で、パソコンやスマートフォン等から閲覧、印刷 または コンビニエンスストアのネットプリント/ネットワークプリントで印刷(印刷代は有料)</p> <p>答案提出 大学本部から送られた答案用紙に記入し、提出用封筒に入れて郵送で大学本部に提出</p>
<p>8/20(金)～ 成績発送予定</p>	<p>成績通知発送予定 ※発送から到着までに時間を要するため、成績の確認はシステムWAKABAからの確認がお勧めです</p>



答案提出に係る注意事項

- ①単位認定試験実施期間内に、答案を大学私書箱宛に郵送してください。
- ②**答案提出は消印有効となりますが、ポスト投函の場合、投函の時間によっては、消印の日付がポスト投函の翌日になってしまう場合もあります。余裕をもって提出してください。**
- ③郵便局に持ち込む場合は、必ず事前に郵便局の営業時間を確認してください。ポスト投函を利用する場合は、集荷時刻を確認してください。新型コロナウイルス感染状況により、郵便局の営業時間が短縮となっている場合があります。

2021年度第2学期の継続入学・科目登録について

7月中旬に大学本部から各要項が届きますので、各要項および「学生生活の葉」(学部60～63ページ、94～99ページ、大学院56～59ページ、89ページ)を熟読の上、締切や方法に注意して手続きしてください。

対象者	2021年9月末で学籍が終了する学生 継続入学	2021年10月以降も学籍が続く学生 科目登録
申請方法	<p>① 継続入学出願票(郵送) または ② システムWAKABA(インターネット)による出願</p>	<p>① 科目登録申請票(郵送) または ② システムWAKABA(インターネット)による申請</p>
受付期間	<p>《郵送》 現在受付中～2021年9月14日(火)</p> <p>《Web》 現在受付中～ 2021年9月14日(火) 17時</p> <p>大学本部(千葉県) 必着</p>	<p>《郵送》 2021年8月15日(日)～8月30日(月)</p> <p>《Web》 2021年8月15日(日)9時～ 8月31日(火) 24時</p> <p>大学本部(千葉県) 必着</p>
注意事項	<p>■2021年度第2学期の面接授業の登録申請を希望する方は、8月15日(日)9時～8月31日(火)24時の期間にシステムWAKABAで次のとおり手続きをしてください。</p> <p>① 教務情報→継続入学出願 科目登録申請画面では、放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録すること</p> <p>② 教務情報→科目登録申請 面接授業の科目登録を行う ※ 郵送による出願・申請はできません。 ※ 上記期間以外では面接授業の登録は出来ませんのでご注意ください。</p> <p>■入学料・授業料納付期限:10月4日(月)</p>	<p>■以前に単位を修得した科目と同内容とみなされる科目は登録できません。</p> <p>■【放送授業科目】 次学期に通信指導再提出または再試験が認められている科目は、科目登録する必要はありません。</p> <p>■【面接授業科目】 面接授業登録では「優先度が高い科目」を上位に記入してください。定員を上回る申請があった場合、抽選となります。</p> <p>■【オンライン授業科目】 一部科目を除き再試験はありませんのでご注意ください。</p> <p>■授業料納付期限:9月30日(木)</p>

今学期に卒業見込みの方で、次学期以降にも学籍がある方の手続きについて 《「学生生活の葉」(学部94～99ページ)》

- ① **卒業となった場合**：他コースの全科履修生として、または科目・選科履修生として継続入学が可能です。上の表にある期間内に継続入学出願をしてください。
- ② **卒業とならなかった場合**：上の表にある期間内に科目登録申請してください。
(次学期は再受験のみ受験する方の場合には必要ありません。)

2022年度卒業研究の履修をご検討されている方へ

「卒業研究履修の手引(2022年度履修者用)」を、学習センターで配布しています。履修希望者は、熊本学習センターまでご連絡ください。

配付資料のデータ版は、システムWAKABAの「学習案内」ページに掲載しています。(システムWAKABA > キャンパスライフ > 学内関連 > 学習案内)

また、熊本学習センターのホームページ内でも各種資料を確認できます。



履修の条件について

卒業研究の履修には次のような条件があります。

全科履修生として休学期間及び停学期間を除いて2年以上在学し、62単位以上を修得した者(3年次編入学者は2年在籍／2年次編入学者は1年在籍したとみなします。)

2019年度第2学期第1年次入学者及び、2020年度第2学期第2年次編入学者のうち休学及び停学をしたことのない方で、2021年度第1学期末までの修得見込み単位数が、62単位以上の方は特例として卒業研究を履修することが可能です。

卒業研究の申請方法について

指導教員を放送大学教員または近隣(熊本県内)大学の教員のどちらを希望するかで手順が異なります。判断に迷う方は、まずは学習センターまでお問い合わせください。

配布中～ 「卒業研究履修の手引・別冊」を学習センターで入手する

放送大学専任教員を
指導教員として希望する

必要に応じて
「相談票・質問票」を利用しながら
「卒業研究申請書」を作成

近隣大学及び所属学習センターの
教員を指導教員として希望する

「卒業研究面談票」を
学習センターに提出

所長面談の実施／
「卒業研究申請書」の作成

「卒業研究申請書」を大学本部へ郵送で提出
提出期間：2021年8月13日(金)～8月19日(木) 必着

所長面談では、どのようなテーマで研究に取り組みたいのか学生の皆さんと相談しながら卒業研究申請書の作成をサポートいたします。些細なことからも構いませんので、お気軽に事務室までお問い合わせください。

事務室からのお知らせ

■ 熊本学習センターの開所時間について

現在、熊本学習センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を短縮して開所しています。ご来所の際は、ご注意ください。

開所時間 / 10:00~16:00 ※月曜祝日は閉所

■ 夏季臨時閉所について

以下の日は、臨時閉所いたします。

8月14日(土)・15日(日)

9月19日(日)



■ 自然災害等発生時の熊本学習センターからのお知らせについて

豪雨、洪水、暴風等の発生時における熊本学習センターの臨時閉所等の情報提供については、以下の方法で行います。

- ①熊本学習センターホームページへの掲載
- ②システムWAKABA「学内連絡」への掲載
- ③熊本学習センター事務室へお問い合わせ(電話またはメール)

また、熊本学習センターのホームページ(<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kumamoto/>)では、臨時閉所情報や様々な情報をいち早くお知らせしています。Twitterでは、ホームページの更新情報をツイートしてお知らせしています。是非ご活用ください!

熊本学習センターの
ホームページQRコード



事務室からのお知らせ

■ オンライン公開講演会について

公開講演会・オープンキャンパスの開催をお知らせします。ご参加お待ちしております！

開催日	演 題	講 師
8/1(日)	多言語文化社会のスイス	熊本学習センター客員教授 熊本大学教授 小池 ウルスラ 先生
8/21(土)	感情をコントロールする ～アンガー・マネジメント	熊本学習センター客員准教授 河添 博幸 先生
9/4(土)	いのちの誕生と「秘密」の開示 ～出自を知る権利・匿名出産・内密出産を考える～	熊本学習センター客員准教授 熊本大学准教授 梅澤 彩 先生

● 時間 13:30～15:00

● 定員 100名

申込方法

放送大学熊本学習センターホームページ【お申し込みフォーム】よりお申し込みください。

なお、各講演会終了後に、[オンライン大学説明会](#)を開催します。放送大学に興味をお持ちのご友人・お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。



■ 熊本大学との単位互換制度について

熊本大学の講義を受講し、放送大学の卒業要件単位として利用する「単位互換制度」を利用してみませんか？(全科履修生の方のみ。申請にはその他条件等があります。)受講科目等も含めた詳細は、システムWAKABA、熊本学習センターホームページ等にてお知らせしています。



■ 熊本学習センター30周年記念行事について

放送大学熊本学習センター開設30周年記念式典を行います！

熊本学習センターはおかげさまで今年、開設30周年を迎えます。11月23日(祝)には、岩永雅也新学長もお招きしての、記念式典および記念講演会を計画中です。

また、11月23日～24日の2日間は熊本学友・同窓会による文化祭も計画されています。学生の皆さんの日頃の課外活動(絵画、書道、陶芸、手芸 etc)の成果を展示する場として、また、学生間の交流を深める機会となることを期待しています。詳細は決定次第ホームページやきんぽう、熊放会会報誌でご案内します。お楽しみに♪

7月～9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月の行事・お知らせ

- 4日(日) オンライン公開講演会
「明智光秀の国づくり～その政治と「本能寺の変」～」
稲葉継陽先生
- 13日(火)～20日(火) 2021年度第1学期単位認定試験

■ 閉所日 ○ 面接授業日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月の行事・お知らせ

- 1日(日) オンライン公開講演会
「多言語文化社会のスイス」 小池 ウルスラ先生
- 13日(金) 2022年度卒業研究履修希望者
卒業研究申請書提出開始(～19日大学本部必着)
- 14日(土) 2022年度入学修士全科生 出願受付(～25日締切)
- 15日(日) 2021年度第2学期分 科目登録申請開始
●郵送の場合:～30日私書箱必着
●Webの場合:～31日24:00締切
- 21日(土) オンライン公開講演会
「感情をコントロールする～アンダー・マネジメント」
河添博幸先生

■ 閉所日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

9月の行事・お知らせ

- 4日(土) オンライン公開講演会
「いのちの誕生と「秘密」の開示
～出自を知る権利・匿名出産・内密出産を考える～」
梅澤彩先生
- 14日(火) 2021年度第2学期入学生 第2回出願締切
(教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)
- 26日(日) 2021年度第1学期 学位記授与式
2021年度第2学期 入学者のつどい

■ 閉所日

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種行事等が変更となる場合がありますので、必ず熊本学習センターのホームページをご確認ください。

 **放送大学** 熊本学習センター

きんぼう 第92号 2021年7月発行

〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 (熊本大学附属図書館南棟2F)
TEL 096-341-0860
FAX 096-341-0870
MAIL sc-kuma@ouj.ac.jp

